

令和5年2月6日
政策経営部
経営改革・官民連携担当課

令和4年度「せたがやCo-Lab」（官民連携提案窓口）による
取組み実績と検討状況について

1. 主旨

区では、「世田谷区官民連携指針（平成29年3月）」に基づき、「せたがやCo-Lab」（官民連携提案窓口）を設置し、民間企業等からの提案を受け、対話と連携により公共サービスの更なる充実に努めている。また、民間企業等からの提案に限らず、区が課題と認識しているテーマを提示し、対話の中で新たな公共サービスを創出するなど、双方向の関係を構築してきた。

令和4年度の実績を取りまとめたので報告する。

2. 民間提案型による取組み【令和5年1月末時点】

民間企業等からの提案や対話を契機に、事業所管課も交えた意見交換により連携事業を具体化している（[別紙1](#)、[別紙2](#)参照）。

3. テーマ設定型による取組み【令和5年1月末時点】

区側から行政課題（テーマ）を投げかけ、民間企業等に提案を求めている（[別紙1](#)、[別紙2](#)参照）。

4. 今後の方向性

引き続き民間企業等との対話を続け、「世田谷区未来つながるプラン」に掲げる官民連携の取組みに基づき、効果的な連携を推進していく。

また、テーマ設定型官民連携の促進に向け、解決したい行政課題について、定期的に庁内に向けテーマ募集を行うとともに、経営改革・官民連携担当課から事業所管部に対し、積極的にテーマの提案を行うなど、働きかけを強化する。

併せて、官民連携セミナーの開催や庁内情報サイトの活用により、官民連携の取組みの成功事例や官民連携プラットフォームの有用性を広く庁内に発信するなどし、取組みを推進していく。

令和4年度 せたがやCo-Labの取組み状況



政策経営部
経営改革・官民連携担当課

官民連携の提案窓口『せたがやCo-Lab（せたがやコラボ）』では、庁内外からの官民連携の提案を随時受付中。

【提案方法】

①民間提案型

民間企業等からの自由な提案を随時募集。提案内容を区との協議の上、連携事業を実施。



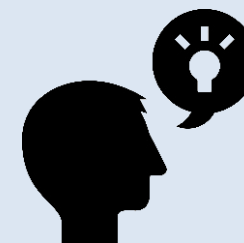
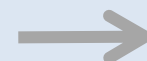
民間企業等
から提案



区（せたがやCo-lab
担当）で受付



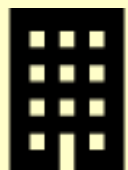
対話の実施



事業の実行

②テーマ設定型

区が連携を望む事業に対して、民間企業等の提案や参加を募集し、提案内容を区と協議を経て実施。



区HP上で協力企業
を募集



区の募集内容に対し、
民間企業等が提案・申請



対話の実施



事業の実行

※令和5年1月末時点



民間提案型実施件数

69件

※昨年度までに受けた提案
からの実施件数 5 件を含む

R3:65件 | R2:58件



今年度検討した
民間提案型件数

159件

※昨年度までに受けた提案
46件を含む

R3:139件 | R2:216件



民間提案型
新規対話団体数

30団体

R3:38団体 | R2:34団体



テーマ設定数

3件

※別紙2参照

R3:4件 | R2:4件



サウンディング調査

1件

※別紙2参照

R3:4件 | R2:0件



包括連携協定数(企業)

1 企業

(累計 5 企業)

包括連携協定の締結（第一生命保険株式会社）

令和4年12月5日に、第一生命保険株式会社と包括連携協定を締結した。

保険事業に関するサービスを通じて培った専門知識・ノウハウや地域資源、顧客とのネットワーク等、第一生命が持つ知見や強みを活かした連携を継続的に進めることにより、幅広い分野で新たな発想による公共サービスを創造していく。

包括連携協定の対象は、健康・福祉分野を始めとして多岐にわたるが、「地域活性化に関すること」では、第一生命保険株式会社が給田に所有する第一生命グラウンドを「SETAGAYA Qs – GARDEN」と名付け、「地域の方々のウェルビーイングを高めるまちづくり」を進めており、本グラウンド内の様々な施設を活用した多方面での区民サービスの向上が期待できる（令和5年3月25日にまちびらき）。



池之上青少年交流センターのバスケットボールコート 無償改修プロジェクト (ゴールデンステイト・ウォリアーズ×楽天グループ株式会社)

アメリカプロバスケットボールリーグNBAのチームであるゴールデンステイト・ウォリアーズが、パートナーシップを締結している楽天グループ株式会社を通じて、日本国内でのバスケットボール普及と社会貢献を目的として、池之上青少年交流センターの屋外コートを、バスケットボールがしやすいように無償改修し、イベントを実施した(9月21日、10月1日、2日)。



行政手続オンライン化推進に向けた連携協定 (凸版印刷株式会社)

行政手続のオンライン化を推進し、行政事務の効率化や区民サービスの向上を目的に、凸版印刷株式会社と連携協定を締結した(12月20日)。

オンライン申請と紙申請のどちらに対しても効率的に対応できる業務フローを確立することで、区の申請受付業務の最適化と職員負担の軽減に向けて取組む。

また、凸版印刷のデジタルツールを活用し、送達履歴を可視化するなど、申請手続き全体の「見える化」等を目指して実証実験を行い、住民サービスの向上に向けて取組んでいく。



環境啓発事業「トレイマット デザイン コンテスト」の開催 (日本マクドナルド株式会社×多摩美術大学)

気候変動に対して一人ひとりが始められるアクションを促すことをテーマに、多摩美術大学の学生がマクドナルド店舗で使用されるトレイマットのデザインを作成。区主催イベント「若者環境フォーラム」で発表するとともに、区民等を対象にオンライン投票を実施。2,000以上の票が集まり、最優秀賞・優秀賞を選出。また、特別賞として世田谷区環境政策部長賞を選出した。

▼オンライン投票用ポスター



▼最優秀賞作品

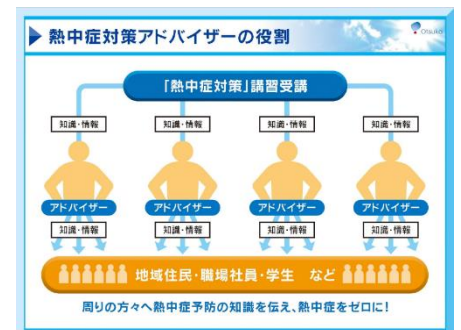


最優秀賞に選出されたデザインを用いたトレイマットは、区内のマクドナルド全店舗で使用された（12月16日～22日）。

「熱中症対策アドバイザー」養成講座の実施 (大塚製薬株式会社)

区職員が熱中症や熱中症予防に関する知識を学び、職務において、職員自身を含めた周囲への熱中症予防行動に寄与することを目的として、熱中症対策アドバイザー養成講座（オンライン）を開催（7～8月）し、85人がアドバイザーとして認定された。

令和3年度に締結した連携協定に基づく取組みとして、無償での実施となった。



区内企業の健康経営優良法人取得支援及び健康に配慮したメニューの栄養基準の確立に向けた取組み（株式会社オオゼキ×大塚製薬株式会社）

連携協定を締結している大塚製薬と区が協力体制を構築し、区内企業のオオゼキの健康経営優良法人取得に向けて、メンタルヘルズ講座（7月）や社員向けの健康に配慮した弁当の開発（8～10月）などを実施し、健康経営の取組みを支援した。

今後は、区として健康に配慮したメニューの栄養基準を設定し、この基準を活用した取組みの展開に向けて区内事業者、店舗等へ働きかけていく。



メンタルヘルズ講座



健康に配慮したメニュー
マーク（案）



社員向け「野菜がたっぷり摂れる弁当」

ラグビーチーム「リコーブラックラムズ東京」の試合への区民招待（株式会社リコー）

「NTTジャパンラグビーリーグワン2022-23」に参加している、世田谷区を本拠地とする株式会社リコーのラグビーチーム「リコーブラックラムズ東京」がホームゲームに、1,000組2,000人の区民を無料招待（令和5年1月21日、駒沢オリンピック公園陸上競技場）。



招待企画のご案内

【対象試合】 2023/1/21(土) 13:00kick off
NTTジャパンラグビーリーグワン2022-23
リコーブラックラムズ東京 vs 埼玉パナソニックワイルドナイツ
@駒沢オリンピック公園陸上競技場

【対象】 世田谷区在住の方
【招待人数】 1,000組 2,000名
【応募URL】 <https://forms.office.com/r/EhcTuV5Spj>
【応募締め切り】 2023/1/6(金) 18:00
【当選発表】 2023/1/11(水) 18:00ごろ



応募はこちらから

区と株式会社リコーは、地域の活性化を目的とした相互連携・支援協力に関する協定を締結している(令和2年度)。

民間提案型による取組み（実施予定も含む）

No.	相手方	分類	取組内容	所管部
1	株式会社クラウドシエン	官民連携プラットフォームの利活用	官民連携提案窓口の周知や民間企業からの提案数の拡大を目的に、株式会社クラウドシエンが運営する官民連携プラットフォーム「LocalHub」に区として参画（4月～）。	政策経営部
2	小田急電鉄株式会社	区内開催イベントの周知に向けた取組み	区内開催イベントの周知強化のため、小田急電鉄株式会社が運営する子育て支援サイト「FanFanおだきゅう」に各種イベントの内容等を掲載（世田谷文化財団主催の各種イベント、リサイクル千歳台でのイベント、せたがやふるさと区民まつり等、5月～）。	政策経営部
3	東急株式会社	SDGsトレインへのポスター掲示	東急株式会社が、東横線・田園都市線・世田谷線においてSDGsを啓発する目的でラッピング広告列車「SDGsトレイン」を運行。車内に区の取組みポスター「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」と「第二次男女共同参画プラン後期計画」（9月～12月）「世田谷版RE100」と「SDGs?（ごみ減量普及啓発）」（12月～令和5年3月）を掲示。	政策経営部
4	第一生命保険株式会社	ふるさと納税に関する意見交換会の実施	ふるさと納税による区の財源流出の現状の周知と区民の視点から区の施策に意見をもらい、今後の取組みに活かすため、区のふるさと納税施策に関するアンケートと区内在住者を中心とした第一生命保険株式会社社員との意見交換会を実施（9月7日）。	政策経営部
5	第一生命保険株式会社	ふるさと納税に関する区の取組みの普及啓発	ふるさと納税による区の財源流出の現状や区の取組みについて普及啓発するため、第一生命保険株式会社の世田谷中央オフィス（11月22日）及び二子玉川営業オフィス（11月29日）の会合に参加し、説明会を実施。	政策経営部
6	第一生命保険株式会社	包括連携協定の締結	区と第一生命保険株式会社との関係を強化して多分野における様々な連携を進め、より良い公共サービスの実現を図るため、包括連携協定を締結（12月5日）。	政策経営部
7	凸版印刷株式会社	行政手続オンライン化推進に向けた連携協定の締結	区民サービスの向上及び行政事務の効率化を推進するため、行政手続のオンライン化推進に向けた協定を締結（12月20日）。	DX推進担当部
8	トヨタモビリティ東京株式会社	災害時における電力供給体制の拡充	災害発生時に外部給電が可能な車両を活用し、避難所等で継続して電力を供給できる体制を強化するため、災害時における給電車両貸与に関する協定を締結（12月22日）。	財務部
9	PackcityJapan株式会社	宅配便ロッカー（PUDO）の新規設置	区民の利便性向上、再配達によるCO2排出量の削減、税外収入の確保を目的として、砧総合支所の正面玄関脇スペースに宅配便ロッカー（PUDO）を設置（7月1日～）。	砧総合支所
10	日本電気株式会社（NEC）	2022ポッチャ世田谷カップへの参加	ポッチャを通じたパラスポーツの普及・啓発のため、2022ポッチャ世田谷カップにチームとして社員3名が参加（8月20日）。	スポーツ推進部
11	明治安田生命保険相互会社	2022ポッチャ世田谷カップへの参加	ポッチャを通じたパラスポーツの普及・啓発のため、2022ポッチャ世田谷カップにチームとして社員6名が参加（8月20日）。また、参加者に配布するノベルティとしてうわちとマスクを100個無償提供。	スポーツ推進部

民間提案型による取組み（実施予定も含む）

No.	相手方	分類	取組内容	所管部
12	株式会社リコー	2022ポッチャ世田谷カップへの参加	ポッチャを通じたパラスポーツの普及・啓発のため、2022ポッチャ世田谷カップにリコーブラックラムズ東京の選手3名が参加（8月20日）。また、参加者に配布するノベルティとしてうちわを100個無償提供。	スポーツ推進部
13	第一生命保険株式会社	スポーツ施設（テニスコート）の活用	第一生命保険株式会社、日本女子体育大学、区で覚書を締結（令和4年9月20日）し、J&Sフィールド（給田1丁目）を含む施設相互利用の取組みとして、第一生命グラウンド内テニスコートの利用枠の一部を区民向けに開放（11月4日～）。	スポーツ推進部
14	株式会社リコー	JAPAN RUGBY LEAGUE ONEの試合観戦への招待	世田谷区を本拠地とする株式会社リコーのラグビーチーム「リコーブラックラムズ東京」の試合に1,000組2,000人の区民を無料招待（令和5年1月21日）。また、区内小学生及び家族を招待（12月17日：2,000人、令和5年2月18日と25日、各日1,000人）。	スポーツ推進部
15	日本マクドナルド株式会社 多摩美術大学	環境に配慮した行動変容を促すための取組み	気候変動に対して一人ひとりが始められるアクションを促すため、「トレイマット デザイン コンテスト」を開催。多摩美術大学の学生がマクドナルド店舗で使用されるトレイマットのデザインを作成し、区民等を対象にオンライン投票を実施（約2,000票）。最優秀賞に選出されたデザインを用いたトレイマットは、区内のマクドナルド全店舗で使用された（12月16日～22日）。	環境政策部
16	ソフトバンク株式会社	AI活用人材育成ワークショップの実施	今後の社会に必要なAIの基礎や仕組みを実践的に学びたい区内在住、在学の中高生を対象に、ソフトバンク株式会社の提供するAI活用人材育成プログラム「AIチャレンジ」を複数回実施（6月～）。	経済産業部
17	LINE株式会社	区内事業者向け講座の実施	世田谷区内の事業者のビジネス成長を後押しする「ネイバースクールSETAGAYA」事業で、LINE公式アカウントを活用した集客拡大や売上アップに向けて、主に区内飲食店を対象に無料オンライン講座を2回開催（6月、11月）。	経済産業部
18	株式会社マガジンハウス	地域の産業の発展及び活力ある個性豊かな地域づくりに関する取組み	福祉産業をはじめとした地域の産業の発展及び活力ある個性豊かな地域づくりを目的とした協定を締結（6月30日）。区内の福祉作業所の商品をまとめたE Cショップを開設するのに併せ、魅力的なウェブデザインやロゴマーク、商品記事の作成支援、撮影支援等を実施。	経済産業部
19	株式会社メルカリ	区内事業者向け講座の実施	世田谷区内の事業者のビジネス成長を後押しする「ネイバースクールSETAGAYA」事業で、メルカリShopsを用いたE Cサービスの導入検討のため、区内事業者を対象に無料講座を2回開催（7月、9月）。	経済産業部
20	Uber Japan株式会社	区内事業者向けオンライン講座の実施	世田谷区内の事業者のビジネス成長を後押しする「ネイバースクールSETAGAYA」事業で、Uber Eatsを活用したビジネスチャンスの獲得のため、区内飲食店を対象にフードデリバリーに関する無料オンライン講座を2回開催（7月、11月）。	経済産業部

民間提案型による取組み（実施予定も含む）

No.	相手方	分類	取組内容	所管部
21	TikTok for Business Japan	区内事業者向け講座の実施	世田谷区内の事業者のビジネス成長を後押しする「ネイバースクールSETAGAYA」事業で、TikTokを活用した新規顧客開拓や売上アップに向けて、区内事業者を対象に無料講座を開催（7月）。	経済産業部
22	ユカイ工学株式会社	ロボットワークショップの実施	仕事をするうえで必要である自身で試行錯誤し、創意工夫する力を養成するきっかけを提供するため、ユカイ工学株式会社の小学生ロボコンにも採用されているキットを使い、小学生向けにロボットを作成するワークショップを実施(8月)。	経済産業部
23	ハイ株式会社	区内事業者向け講座の実施	世田谷区内の事業者のビジネス成長を後押しする「ネイバースクールSETAGAYA」事業で、ネットショップと店舗を上手に両立させた手法について、ハイ株式会社が提供するネットショップSTORESを使った実践型講習を開催（8月）。	経済産業部
24	freee株式会社	区内事業者向け講座の実施	世田谷区内の事業者のビジネス成長を後押しする「ネイバースクールSETAGAYA」事業で、資金繰り・資金調達手段の種類や活用方法、それぞれ適切な選択方法について、区内事業者を対象に無料オンライン講座を開催（9月）。	経済産業部
25	ヤフー株式会社	体験型キャリアデザイン教室の実施	子どもたちが“未来の仕事を想像する力”を養い、これからの社会が必要とする技能や心構えを知るため、ヤフー株式会社のエンジニアが、エンジニアの仕事を教え、実際にプログラミングを体験するキャリアデザイン教室を実施（9月）。	経済産業部
26	楽天グループ株式会社	区内事業者向け講座の実施	世田谷区内の事業者のビジネス成長を後押しする「ネイバースクールSETAGAYA」事業で、EC市場の現状や今後の展望、ネット販売を行う際のポイントについて、区内事業者を対象に無料オンライン講座を開催（9月）。	経済産業部
27	株式会社グリーンディスプレイ	ボタニカルライトの効果実証及びSDGsの普及啓発	烏山川緑道と太子堂小学校に株式会社グリーンディスプレイが開発したボタニカルライト（植物発電）を設置し、発電量等の効果を検証するとともに、区民や児童向けにSDGsの啓発、推進を目的として実証実験を実施（9月～）。	経済産業部
28	Voicy株式会社	ボイスメディアを連携した区内事業者の魅力発信する取組み	世田谷でチャレンジする事業者を支援する、地域連携型ハンズオン支援事業（SETACOLOR）事業の一環で、ラジオ・Podcastとも異なる、ほかにはない音声プラットフォームである「Voicy」を運営するVoicy株式会社と連携し、「Voicy」にSETACOLORチャンネルを開設し、魅力ある区内事業者の挑戦を発信（9月～）。	経済産業部

民間提案型による取組み（実施予定も含む）

No.	相手方	分類	取組内容	所管部
29	トヨタモビリティ東京株式会社	世田谷区図柄入りナンバープレートの普及啓発に関する取組み	世田谷区図柄入りナンバープレートの普及啓発のため、チラシ及びウェットティッシュを区内各店舗に配架（令和5年1月～）。	経済産業部
30	ゴールデンステート・ウォリアーズ（GSW） 楽天グループ株式会社	コート改修及びイベントの開催	日本国内でのバスケットボール普及と社会貢献を目的に、池之上青少年交流センター内のバスケットボールコートにNBAチームのGSWが無償で改修。 区とGSWでコート改修に関する覚書を締結した他、GSWとパートナーシップを締結している楽天グループ株式会社と区で「ゴールデンステイト・ウォリアーズ×楽天 コート改修プロジェクト」の運用に関する協定を締結し、改修したコートを活用したイベント（10月1日オープニングイベント、10月2日パブリックビューイング）等を実施。	経済産業部 子ども・若者部
31	花王グループカスタマーマーケティング株式会社	ごみ減量の普及啓発に関する取組み	ごみ減量の普及啓発の一環として、リサイクル千歳台にて、親子向けにプラスチック削減をテーマとした講座を開催（12月17日）。	清掃・リサイクル部
32	シミックホールディングス株式会社	水害時等における連携・協力体制の構築	災害時の避難所運営マニュアルの整備や災害時に求められる体制や仕組みの構築、水害時等における避難行動での新型コロナウイルス感染拡大防止により、区民が避難所で安心して過ごせる体制の確保を目的として、連携協定を締結（12月19日）。	保健福祉政策部
33	株式会社いなげや	高齢者見守り協定の締結	支援が必要な高齢者等を早期に発見し、適切な対応を図り孤立を防ぐため、株式会社いなげやと高齢者見守り協定を締結（10月17日）。	高齢福祉部
34	明治安田生命保険相互会社	Jリーグの試合観戦への招待	明治安田生命保険相互会社が協賛しているJリーグの試合に、「世田谷区医療的ケア相談支援センターHi・na・ta」を利用している児童及び家族を招待（5月21日：4組、8月6日：5組）。	障害福祉部
35	明治安田生命保険相互会社 FC東京	サッカー教室の開催	明治安田生命保険相互会社とFC東京が開催した子ども向けサッカー教室に、「世田谷区医療的ケア相談支援センターHi・na・ta」を利用している家族2組を招待（7月2日）。	障害福祉部
36	ユニクロ世田谷千歳台店	店舗内でのパネル展示	子ども・子育て事業の周知啓発を目的として、ユニクロ世田谷千歳台店にて「ヒートテック」とコラボレーションし「おでかけひろば」とのタイアップパネルを店舗内に掲示（9月～令和5年3月）。	子ども・若者部
37	小田急電鉄株式会社	新BOP指導員募集に向けた取組み	新BOP指導員募集のチラシ及びポスターを区内の駅構内に配架、掲載（11月～）。	子ども・若者部
38	株式会社東急ストア	新BOP指導員募集に向けた取組み	新BOP指導員募集のポスターを世田谷区3店舗、目黒区8店舗へ掲載（11月～）。	子ども・若者部

民間提案型による取組み（実施予定も含む）

No.	相手方	分類	取組内容	所管部
39	株式会社オオゼキ	新BOP指導員募集に向けた取組み	新BOP指導員募集のポスターを区内各店舗へ掲載（11月～）。	子ども・若者部
40	第一生命保険株式会社	「健康せたがやプラス1」周知啓発の取組み	第一生命保険株式会社が区内の顧客向けに、「健康せたがやプラス1」に関する認知度調査及び周知活動を実施（6月～9月）。	世田谷保健所
41	大塚製薬株式会社	熱中症予防、啓発に関する取組み	熱中症予防啓発のため、大塚製薬株式会社作成の「熱中症予防」チラシ（660枚）をあんしんすこやかセンター、保健センターへ配架（6月～）。	世田谷保健所
42	第一生命保険株式会社	熱中症予防、啓発に関する取組み	LINEにより区内顧客に対して、「熱中症注意喚起」について周知（6月～9月）。また、「熱中症注意喚起」などに関する啓発のチラシを区内顧客に配布（6月～）。	世田谷保健所
43	大塚製薬株式会社	フレイル予防、啓発に関する取組み	フレイル予防啓発のため、大塚製薬株式会社作成の「フレイル予防」チラシ（660枚）をあんしんすこやかセンター、保健センターへ配架（6月～）。	世田谷保健所
44	大塚製薬株式会社 NPO法人気象キャスターネットワーク	熱中症予防、啓発に関する取組み	大塚製薬株式会社及びNPO法人気象キャスターネットワークとの協力により作成した熱中症予防啓発動画をせたがや動画（Youtube区公式チャンネル）で配信（6月15日～10月26日）。	世田谷保健所
45	大塚製薬株式会社	熱中症予防、啓発に関する取組み	熱中症予防啓発のため、大塚製薬株式会社と連携し作成した啓発ポスターを、「お休み処」各施設や公共施設、教育施設、PCR検査センター、広報板、「せたがやふるさと区民祭り」のリーフレット及び会場等にて周知を実施。大塚製薬の販売ネットワークを活用し、区内小売店等でも掲示（6月15日～9月末）。	世田谷保健所
46	大塚製薬株式会社	熱中症予防、啓発に関する取組み	区職員が熱中症や熱中症予防に関する知識を学び、職務において、職員自身を含めた周囲への熱中症予防行動に寄与することを目的として、熱中症対策アドバイザー養成講座（オンライン）を実施（7～8月）。	世田谷保健所
47	株式会社オオゼキ 大塚製薬株式会社	区内企業の健康経営推進に向けた取組み	保健所と大塚製薬（健康啓発に関する協定を令和3年度に区と締結）が、区内企業の株式会社オオゼキの健康優良法人取得に向けて連携・協力体制を構築。オオゼキ社員向けの健康弁当の開発やメンタルヘルズ講座等を実施（7、8、10月）。また本取組みを通じて、健康に配慮したメニューの栄養基準を設定し、この基準を活用した取組みの展開に向けて区内事業者、店舗等へ働きかけていく。	世田谷保健所

民間提案型による取組み（実施予定も含む）

No.	相手方	分類	取組内容	所管部
48	株式会社Visual Innovation	絵本の提供	区の母子健康事業の一環として、絵本を無償提供予定（9月30日協定締結）。令和5年4月以降、3～4か月健診の際に区が配布。	世田谷保健所
49	第一生命保険株式会社	区民向け健康啓発オンラインセミナーの開催	著名な産婦人科医を講師として招き、区内の働き盛り世代を対象に「女性の健康づくり」をテーマにしたオンラインセミナーを開催（12月14日）。	世田谷保健所
50	楽天グループ株式会社	新型コロナワクチン接種に関する取組み	新型コロナワクチン接種の加速化を図るため、楽天グループ株式会社が実施する楽天グループ本社ビルでの職域接種において、区民を対象としたワクチン接種を実施（従来型ワクチンの3回目接種：3月7日～6月25日、オミクロン株対応ワクチンの接種：11月21日～12月23日）。	住民接種担当部
51	小田急電鉄株式会社	新型コロナワクチン接種に関する取組み	新型コロナワクチン接種の啓発を図るため、「新型コロナワクチン4回目接種ポスター」を区内の駅構内に掲載（4月～）。	住民接種担当部
52	東急電鉄株式会社	新型コロナワクチン接種に関する取組み	新型コロナワクチン接種の啓発を図るため、「新型コロナワクチン4回目接種ポスター」を区内の駅構内に掲載（7月）。	住民接種担当部
53	京王電鉄株式会社	新型コロナワクチン接種に関する取組み	新型コロナワクチン接種の啓発を図るため、「新型コロナワクチン4回目接種ポスター」を区内の駅構内に掲載（7月）。	住民接種担当部
54	サミット株式会社	新型コロナワクチン接種に関する取組み	オミクロン株対応ワクチン接種情報の周知啓発のため、区内各店舗にポスターを掲載（10月）。	住民接種担当部
55	株式会社オオゼキ	新型コロナワクチン接種に関する取組み	オミクロン株対応ワクチン接種情報の周知啓発のため、区内各店舗にチラシ配架（10月～）。	住民接種担当部
56	第一生命保険株式会社	新型コロナワクチン接種に関する取組み	オミクロン株対応ワクチン接種情報の周知啓発のため、区内の顧客に対し、LINEによる発信及び対面によるチラシ配布を実施（10月）。	住民接種担当部
57	株式会社AXELL	けやき広場周辺でのIoTを活用した謎解きキットの作成	けやき広場を活用し、コミュニティデザインを図るため、世田谷区が実施する「馬事公苑界わいコミュニティデザインプロジェクト（bajico）」のイベントの一環として、IoT技術を活用した謎解きキットを作成し、イベントを実施（10月10日）。	都市整備政策部

民間提案型による取組み（実施予定も含む）

No.	相手方	分類	取組内容	所管部
58	株式会社金冠堂	ネーミングライツの導入	世田谷公園で運行しているミニSLについて、安定的な運営とサービスの向上を目的に、株式会社金冠堂と3年間のネーミングライツパートナーの契約を締結（4月1日～）。ミニSLの愛称「せたがや公園キンカン三姉妹ミニSL」を、駅舎、車両、乗車券等に表示。	みどり33推進担当部
59	認定NPO法人カタリバ	不登校児童・生徒への支援	区立小・中学校の不登校または不登校の傾向がみられる児童・生徒の社会的自立や学級復帰に向けた継続的な支援に繋げることを目的に、「令和4年度オンラインを活用した不登校児童・生徒に対する支援事業に関する協定書」を締結（6月）し、電子会議システム等を活用した対象児童・生徒に対する学習支援や相談援助を実施。	教育政策部
60	株式会社明治	出張授業の実施	熱中症予防啓発のため、八幡中学校、玉川中学校、駒沢中学校の1、2年生を対象に「見直そう！水分補給」授業を実施（6、7月）。	教育政策部
61	FC東京	出張授業の実施	松丘小学校にて、FC東京製作の子どもたちの体力、スポーツに親しむ機会の向上などに焦点を当てた「あおあかドリル」を活用した出張授業を実施（7月19日）。	教育政策部
62	大塚製薬株式会社	熱中症予防、啓発に関する取組み	熱中症予防啓発のため、区立小・中学校13校に熱中症対策に関する校内放送用音源を提供（7、8月）。	教育政策部
63	大塚製薬株式会社	出張授業の実施	熱中症予防啓発のため、喜多見小学校5、6年生を対象に「熱中症からカラダを守ろう」授業を実施（7月1日）。	教育政策部
64	サミット株式会社	出張授業の実施	身近なお店で、働くことについての理解を深めるために、区立小学校8校を対象にオンライン見学ツアーや出張授業を実施（7～11月）。	教育政策部
65	一般財団法人NHKサービスセンター	出張授業の実施	用賀小学校の6年生を対象に「メディアリテラシー教室」をオンラインで実施（9月15日）。	教育政策部
66	東京海上日動火災保険株式会社	出張授業の実施	地震・津波の発生の仕組みや、地震が起こった時の対応、事前の備えなどについて学ぶことを目的に、上北沢小学校の4年生を対象に「ぼうさい授業（地震津波編）」を実施（11月11日）。	教育政策部
67	第一生命保険株式会社	出張授業の実施	第一生命女子陸上競技部による、烏山小学校及び上祖師谷中学校の児童・生徒を対象としたランニング教室を第一生命グラウンド内にて開催（12月7日）。	教育政策部

民間提案型による取組み（実施予定も含む）

No.	相手方	分類	取組内容	所管部
68	花王グループカスタマーマーケティング株式会社	出張授業の実施	環境問題やごみ減量の取組みを学ぶことを目的として、東深沢小学校の5年生を対象に「プラスチックごみ講座」を実施（令和5年1月14日）。	教育政策部
69	株式会社小田急SCディベロップメント	児童図書の寄贈	株式会社小田急SCディベロップメントが運営する経堂コルティ・成城コルティの公式LINEフォローに、地域へ寄贈してもらいたい物品を児童図書3種類より選んでもらい、最も得票数を得た物品を、経堂コルティ・成城コルティが世田谷区立図書館へ寄贈（寄贈は令和5年2月以降の予定）。	生涯学習部

テーマ設定型による取組み

No	概要	取組内容	提案・参加企業数	所管部
1	位置情報（ビッグデータ）を活用した交通課題の解決策の提案募集	国土交通省「ビッグデータ活用による旅客流動分析 実証実験事業」を活用し、応募主体となって公共交通の課題解決策の提案を目指す民間企業等を募集（8月30日～9月13日）。	1社	道路・交通計画部
2	区内施設や未利用地等を活用した税外収入確保策の提案募集	区立施設の敷地や未利用地等を利活用して、区民サービスの向上と税外収入の確保を見込める提案を民間企業等から募集(12月～)。	募集中	政策経営部
3	区が所有する神奈川県三浦市の未利用地の有効活用提案募集	神奈川県三浦市内の区有地を有効活用する提案を民間企業等から募集（12月～）。	募集中	環境政策部

サウンディング型市場調査の実施

No	概要	内容	参加企業数	所管部
1	玉川野毛町公園「拠点となる施設」への民間活力導入に関するサウンディング調査	玉川野毛町公園の「公園利用や活動の拠点となる施設」および「便益・サービスの拠点となる施設」への民間活力導入の可能性や、区民活動との連携、公共的な付加価値などを調査。	10社	みどり33推進担当部